

教育委員会

一般会計要求総額 30,719百万円
(対前年度 +28.3%)
(※対前年度(2月補正含む)+14.1%)

【令和7年度 予算要求の方針】

教育委員会では、本年策定した「北九州市こどもまんなか教育プラン」で掲げる、「こどもまんなかで質の高い教育環境の充実」に向けた取組を進めます。

安全安心で居心地の良い教育環境を提供するため、洋式トイレやエアコンの整備を進めます。また、不登校・いじめ対策の強化等による「誰一人取り残さない学び」と、グローバル人材の育成や理工系教育の推進等による「先端的な学び」に取り組み、こどもの人間力を高め、可能性を最大限に発揮できる教育を進めるとともに、教職員のウェルビーイングを高めるため、教職員の育成・資質向上や負担軽減にも取り組み、サステナブルシティ実現を目指します。

【模様替えの考え方】

学校現場体制のさらなる充実を目指し、特別支援学級支援やICT活用推進の再構築を行います。また、各事業経費の精査により財源を捻出し、新規・拡充事業に充てます。

I 「稼げるまち」の実現 要求額 7百万円 (対前年度 皆増)

▶ スタートアップの創出・成長を支援します。

新 スーパー・サステナ・ハイスクール

II 「彩りあるまち」の実現 要求額19,970百万円 (対前年度 +23.4%)

▶ グローバル人材や理工系人材の育成に向けた教育を推進します。

新 KitaQ Girls Techプロジェクト
新 数理の森ライブラリー事業

▶ 将来の可能性を開く教育環境の充実に取り組みます。

拡 世界とつながる! GLOBAL SCHOOL事業
拡 ミモザトイレ整備事業
拡 エアコン更新事業
拡 特別教室エアコン整備事業
新 体験活動アラカルト事業
新 中央図書館開館50周年事業
拡 給食食材価格高騰対応事業
新 教職員のCOMMUNAGE↑事業
新 リフレッシュルーム(ミモザルーム)整備事業



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

III 「安らぐまち」の実現 要求額10,436百万円 (対前年度 +38.9%)

▶ 子どもの健やかな成長を支援します。

新 生命(いのち)の安全教育推進事業
新 スクールカウンセラーfor Girls活用事業
新 スクールソーシャルワーカーfor Girls活用事業
新 ADRモデル事業の導入等いじめ重大事態総合対策事業
新 ネットいじめから子どもを守る事業
継 学びの多様化学校(不登校特例校)設置検討事業



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

■特別会計

土地取得特別会計

要求額109百万円(対前年度 +1,004.8%)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和7年度に実施することが確定しているものではありません。
※ 各項目の要求額は、各項目の新規または拡充して取り組む主な事業の合計額です。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要
「稼げるまち」の実現					
1	新	スーパー・サステナ・ハイスクール	6,558	6,558	北九州市立高等学校の生徒が多様なロールモデルと出会い、プロジェクトベースの学習体験を通して、進路・職業・生き方のダイバーシティの実現を目指す。
「彩りあるまち」の実現					
2	新	KitaQ Girls Tech プロジェクト	5,000	5,000	技術者や研究者を志す女子児童生徒を増やしていくため、女子小中学生を対象に、キャリア情報や理工系の楽しさを体験できる機会等を提供する。
3	新	数理の森ライブラリー事業	16,919	16,919	理工系分野への進路を目指す女子児童生徒を増やしていくため、理工系の楽しさを感じることができるよう図書資料や情報を提供する等、理工系にフォーカスした図書室の環境を整備する。
4	拡	世界とつながる！GLOBAL SCHOOL事業	16,057	10,705	外国人材の受入れ・定着の推進に伴い、学校における受入れ体制の整備を図るため、日本語指導等により帰国・外国人児童生徒の学校生活への適応を図るとともに、他の児童生徒の国際理解教育の推進に取り組む。
5	拡	ミモザトイレ整備事業	1,168,739	292,449	学校に携わるすべての人が健康で快適な学校生活を送り、「ウェルビーイング」を実現できるよう、小学校トイレの改修を継続するとともに、特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校も、令和9年度までに全校洋式化に着手する。 また、開館50周年を迎える中央図書館においても、女性目線を重視したトイレ改修を行う。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要
6	拡	エアコン更新事業	179,219	66,751	学校の管理諸室の老朽化したエアコンを「再エネ100%北九州モデル」の第三者所有方式を一部活用しながら更新する。
7	拡	特別教室エアコン整備事業	32,178	32,718	学校間における教育環境の格差解消を目的として、小学校の理科室および中学校の美術室におけるエアコン設置率100%を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で目指す。令和7年度は小学校の理科室(40室)と中学校の美術室(55室)に設置する。
8	新	体験活動アラカルト事業	191,184	191,184	市立小中学校の児童生徒を対象に義務教育の教育課程において地域の施設を活用した体験活動の機会を提供することにより、実体験を通じた学習意欲の高まりを促す。
9	新	中央図書館開館50周年事業	5,141	4,141	開館50周年を契機に市民のリビングルームを目指した機能強化を行い、多世代の居場所づくりや関係人口の創出を図る。
10	拡	給食食材価格高騰対応事業	570,000	570,000	長引く物価高の中、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食費の値上げ相当分の支援を行う。
11	新	教職員のコミュニケーション事業	2,990	2,990	心理的・法的な視点を取り入れた保護者対応の教職員研修を行うことにより、保護者対応スキルの向上を図るとともに、教職員の心理的負担軽減によるウェルビーイングの向上を目指す。
12	新	リフレッシュルーム(ミモザルーム)整備事業	29,700	29,700	学校に教職員向けのリフレッシュルーム(通称ミモザルーム)を整備することにより、教職員の育児と仕事の両立や健康増進、ウェルビーイングの向上を図る。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要
「安らぐまち」の実現					
13	新	生命（いのち）の安全教育推進事業	2,072	1,078	発達段階に応じた系統的・計画的な性に関する指導を通じて、生命を大切にする考え等を身に付け、子どもたちが「性暴力の加害者・被害者・傍観者にならない」ことを目指すため、指導の充実を図る。
14	新	スクールカウンセラー for Girls活用事業	3,840	2,560	全国的に増加している女子児童生徒の自殺・自傷行為や性暴力等の課題に対応するため、深い見識を有するSCSVが児童生徒の心のケアを行うとともに、女子児童生徒が面談しやすい体制を整備する。
15	新	スクールソーシャルワーカー for Girls活用事業	6,440	4,369	母子家庭特有の課題や全国的に増加している女子児童生徒の自殺・自傷行為、性暴力等に対応するため、女性が抱える課題の支援に深い見識を持つSSWを配置し、女性が抱える課題に対しての支援強化を図る。
16	新	ADRモデル事業の導入等いじめ重大事態総合対策事業	4,515	4,515	いじめ重大事態への対応策として、ADRモデル事業の導入による事前対策や、訴訟対応も含めた総合的対策を行う。
17	新	ネットいじめから子どもを守る事業	1,000	1,000	ネットいじめ防止に児童生徒が主体的に取り組むための風土づくりのため、児童生徒の意識改革につながる取組を行う。
18		学びの多様化学校（不登校特例校）設置検討事業	1,000	667	不登校児童生徒や保護者のニーズ、有識者からの意見を踏まえ、本市においても「学びの多様化学校」設置に向けた検討をすすめる。